

最先端の福祉製品・福祉現場の 取組に触れて、学び、体験しよう！ 展示会&福祉製品の選び方・ 使い方、製品安全セミナー

2023.12.22 金 13:00▶17:00

川崎市産業振興会館1階ホール

川崎市幸区堀川町66番地20※JR川崎駅から徒歩8分、京急川崎駅から徒歩7分

- 川崎市が認証する優れた福祉製品に直接触れられる、体験展示会の開催
- 福祉現場での介護テクノロジーの選び方・使い方についてセミナーを開催
- 安全性等に配慮した製品開発、使い方について学ぶことができるセミナーも同時開催
- VRで認知症の症状を知ることができる体験会の開催



KIS 認証製品体験展示会

13:00~17:00

川崎市が定める「かわさき基準(KIS)」の認証を受けた最新の福祉機器を展示します。

ステージプログラム

- 1 介護テクノロジーの選び方・使い方セミナー** 13:30~14:30
～ Future Care Lab in Japan と SOMPOケアラヴィーレ川崎 の取り組み～
- 2 出展企業によるショートプレゼンテーション** 14:35~15:05
～KIS認証製品について出展企業が製品の特長や活用メリットをご紹介します～
- 3 高齢者関連製品安全セミナー** 15:10~16:10
～家庭・福祉施設等におけるリスクと、安全対策の観点から優れた高齢者関連製品等の紹介～
経済産業省・川崎市共催 経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

対象

福祉製品の開発・製造に取り組む(関心のある)企業、福祉施設等関係者、製品安全や福祉に関心のある方等

申込方法

二次元コードのページからお申込みください。
(事前登録頂くと入場がスムーズになります。当日受付も可能です)

※セミナー定員60名予定

<https://logoform.jp/form/FUQz/394595>



ステージプログラム①

介護テクノロジーの選び方・使い方セミナー

～ Future Care Lab in Japan と SOMPOケアラヴィーレ川崎 の取り組み～

13:30～14:30



1 13:30～14:00

介護テクノロジーの選び方

Future Care Lab in Japan 企画責任者

芳賀 沙織氏

身体の不自由な祖母の介助を幼少期に経験。大学では社会福祉学を専攻し、在学中に介護現場でのボランティアを行う。介護は人の力だけでは限界があり、テクノロジーの活用可能性を感じ、卒業後、約10年間メーカーにて、製品のユニバーサルデザインや介護ロボット等の企画に携わる。2019年よりSOMPOホールディングス株式会社Future Care Lab in Japan勤務。

介護テクノロジーは、ご利用者へ提供する介護サービスの質の向上だけでなく、介護職員の負担の軽減、マネジメントの効率化等の様々な効果が期待されますが、それぞれの現場の課題に合わせて導入目的や期待効果を検討し、選定することが大切です。そのポイントと事例について、ご紹介いたします。



2 14:00～14:30

介護テクノロジーの使い方・福祉製品の活用事例

SOMPOケアラヴィーレ川崎 上席ホーム長

猿渡 敦浩氏

介護現場の課題解決にマッチしたテクノロジーと、テクノロジー導入～定着までの施設における体制づくり等の取り組み事例をご紹介します。

ステージプログラム②

出展企業によるショートプレゼンテーション

～KIS認証製品について出展企業が製品の特長や活用メリットをご紹介～

14:35～15:05

出展企業

- エアロフィット・アクティブ (株式会社アオイロ)
- curara® (AssistMotion株式会社)
- 排泄検知センサー (有限会社アタカ)
- まもる君クラウド (株式会社インタートラスト)
- ライフリズムナビ+Dr. (エコナビスタ株式会社)
- NECサニタリー利用記録システム (NECプラットフォームズ株式会社)
- アームスリングケープ (株式会社ケアウィル)
- 脳体カトレーナーCogEvo (株式会社トータルブレインケア)
- BV SHOWER ARM (有限会社松橋製作所)

ステージプログラム③

高齢者関連製品安全セミナー (経済産業省・川崎市共催)

～家庭・福祉施設等におけるリスクと、安全対策の観点から優れた高齢者関連製品等の紹介～

15:10～16:10

1 15:10～15:40

高齢者製品等に 必要な安全性とは

東京工業大学

西田 佳史教授



高齢者の重大事故の近年の傾向や製品安全に配慮した製品開発、その支援・評価に取り組む福祉製品開発支援施設のウェルテック (川崎市・東工大・産業技術総合研究所が連携して運営) での取組等をご紹介します。

2014年東京理科大学連携大学院客員教授。2015年産業技術総合研究所人工知能研究センター首席研究員、2016年に同研究センター生活知能研究チーム長を兼務し、2019年より同センター招聘研究員。2018年芝浦工業大学連携大学院客員教授、2019年東京工業大学工学院機械系教授となり、現在に至る。

2 15:40～16:10

展示会出展あり

PSアワード企業による 高齢者の製品安全への取組紹介

パナソニック株式会社

Panasonic



ドラム式洗濯機
NA-LX129BL



縦型洗濯機
NA-JFA8K2



セパレート掃除機
MC-NS10K

製品安全に積極的に取り組んでいるPSアワード受賞企業から、日常生活で使用する製品に潜むリスクとその回避策をご紹介します。(PSアワード：経済産業省が開催する製品安全対策優良企業表彰)